

一般質問の要約



問 技術の進化により日本では2035年までに人間が行っている仕事の49%がA-やOボットに置き換わると言われてい

答 従来は詰め込み型教育から脱却すべく、学校教育は今、大きな改革が求められているが、日高市の教育ビジョンは、

答 夢や目標に向け、自ら未来を切り拓く力、正解のない問いに対し他者と協働しながら答えを導く力を培い、世界に発信できる人材を育てたい。

問 教育改革を進めるための主な取り組みは。

答 一つは、タブレット端末を主体的で協働的な学びのツールとして積極的に活用する。一つは、教職員の意識改革で、講義型の授業から考えさせる授業への転換に努めており、このため、成績表の評価項目を変えた。

問 保護者や地域住民と

の意識共有は。

答 ホームページやメールを通じて適時にアナウンスしていく。

問 新しくなった学習指導要領（リーフレット）

出典：文部科学省

問 コミュニティ・スクールの導入により、これまで何が変わるのか。

答 学校と地域がビジョンを共有し、地域住民が当事者意識を持って学校運営に参画すること、教育の質の向上や地域の活性化につなげたい。

問 市の考える「特色ある学校づくり」とは。

答 独自の教科・カリキュラムの創設や学校運営の踏み込んだ見直しなどを期待する。

問 そこまでの議論をするには、年間5回の学校運営協議会の会議だけでは少なすぎるのでは。

答 協議会と地域住民との連携体制として、地域学校協働本部や地域学校協働活動推進員を設置する。この仕組みを最大限活用してもらいたい。

問 教職員が忙しすぎると改革は進みにくい。働き方改革の現状は。

答 校務支援システムを運用開始した。今後は、これらの定着と、地域住民の協力が課題である。

問 具体的に地域住民に期待する協力とは。

答 まずは部活動の指導協力である。

問 改革の評価検証は。

答 年度末に教職員向けアンケートを実施する。

12月定例会の主な日程

- 11月25日(木)
開会、市長行政報告、議案の提案説明等
- 12月 1日(木)
議案質疑、議案の委員会付託等
- 12月 8日(木)
一般質問
- 12月 9日(木)
一般質問
- 12月15日(木)
委員会の審査報告、質疑、討論、採決等、閉会

※日程は、変更される場合があります。

市議会インターネット中継 (録画配信)

市議会では、本会議の映像を録画配信しています。傍聴に來られない人でも、本会議の映像を市ホームページ（市議会）からご覧いただけます！



中継録画は本会議終了後、およそ7日後（土曜日・日曜日・祝日を除く）までに配信しています。

（日高市 HP アドレス） <https://www.city.hidaka.lg.jp/>

市ホームページ（市議会）のQRコード→

